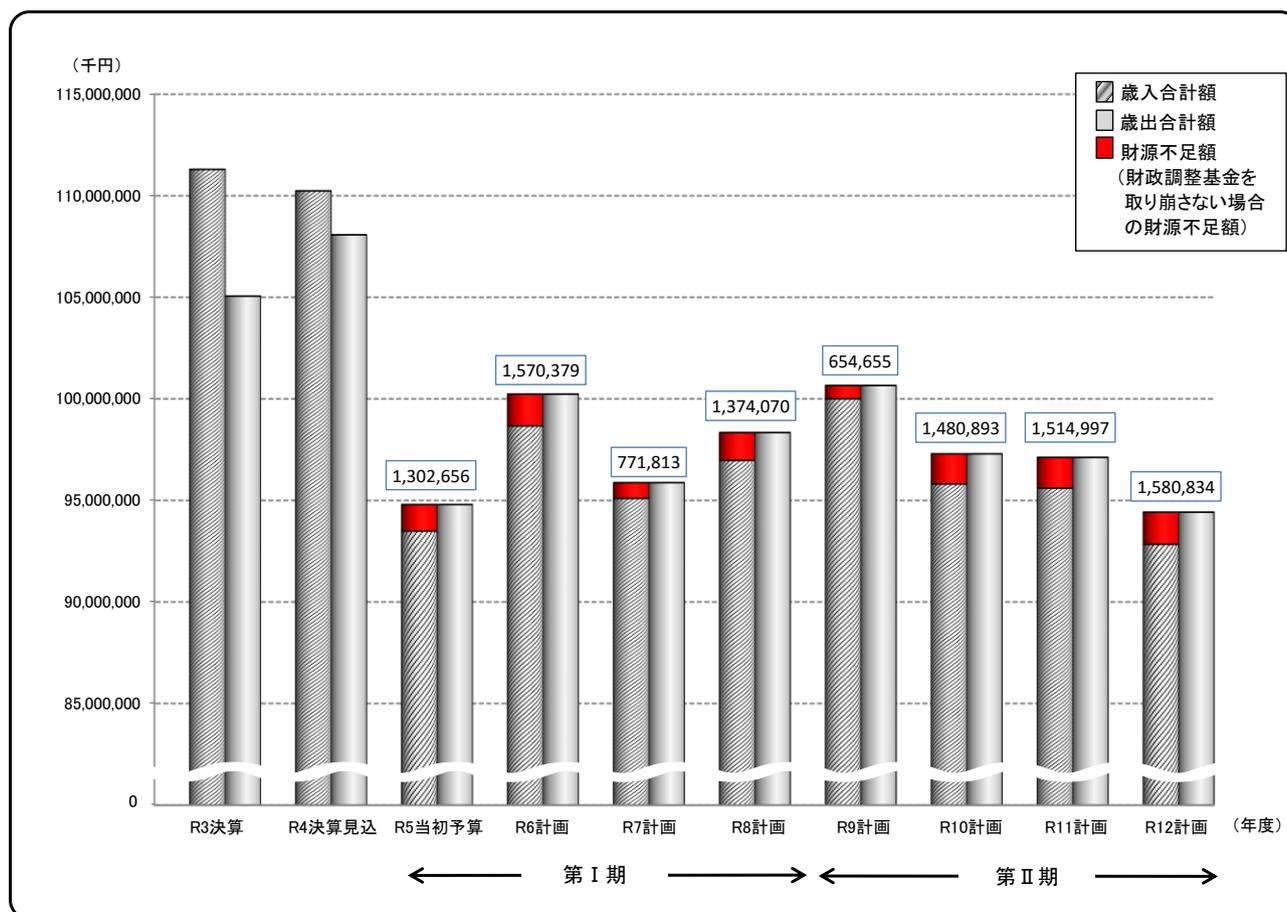


## 4 年度別収支計画の概要



※ 財源不足額は、歳出合計額から歳入合計額を差し引いた額を表している。

※ 参考に令和3年度決算額及び令和4年度決算見込額を掲載する。

### ポイント

- 1 計画期間を通して財源不足額が生じる見通しであり、財政調整基金を活用して収支の均衡を図る。
- 2 令和6年度は、上越斎場整備や防災行政無線整備などの普通建設事業が重なるため、歳出規模が増加する。
- 3 令和9年度は、平成29年度に借り入れた合併特例債の借換え（約65億円）が発生するため、歳入歳出規模が増加する。  
（合併特例債の借換えを除いた歳出規模は約942億円）
- 4 上記以外の年度は、予算規模が1,000億円を下回り、約950億円から980億円程度で推移する見込み。